



よる 夜のあいだに

T・ファン&E・ファン作 はらだまさる 原田勝 訳 しよぼう ゴ布林 書房

グリムロック通りは静かで小さな町にあります。その通りに住むウィリアムは、じめんにフクロウの絵をかきました。すると、夜のあいだに木がかりこまれ、朝にはフクロウができあがっていました。まるで魔法です。それから毎日、枝をかりこんでつくった動物たちがあらわれます。

町がだんだんにぎやかになり、おまつり気分がつづいたある夜のこ。知らない男の人がウィリアムの目にとまりました。もしかして？
小さな町の变化を、細やかな描写と色使いで表現した美しい絵本。

